

# 控幅自在耐震性大型ブロック「ガーディアン」 四万十コンクリート株式会社(床鍋)



▲控幅自在耐震性大型ブロック「ガーディアン」  
前後のコンクリート板を鉄骨でつなぎ、奥行の幅や傾きの調整が可能で、狭い現場や災害復旧工事などでの活用が期待されます

国土を守り、地域を守る、  
そして従業員を守る。

高知県地場産業大賞は、高知県内で作り出された優秀な地場産品や地域産業の振興に貢献のあった活動を顕彰する賞です。

今月の四万十町通信では、大賞受賞後、新聞やテレビなどの報道で県外・国外からの問い合わせも増えた「ガーディアン」と共に、日々忙しく働かされている従業員の皆さん取材させていただきました。

四万十コンクリート株式会社には、現在役員を除いて21人が勤務しており、そのうちの18人が四万十町在住で地元雇用にも力を入れています。

構想から10年の歳月をかけて開発された新型ブロック「ガーディアン」の商品名には、災害から国土を、地域の雇用を守る守り神となつて欲しいとの願いを込められています。

その「ガーディアン」が今年の地場産業大賞に輝き、2月13日に高知新阪急ホテルで行われた表彰式の後、15日には町長への受賞報告に来庁いただきました。



▲現場を支える職人の皆さんの仕事風景

## 喜びの声



にしむら ただし  
西村 忠  
工場長

製品に対して協力してくださった方や、従業員一同が日々努力してきた結果、頂けた賞だと思います。今後もより良い製品作り・品質向上に努めていきます。



たかはし ひろき  
高橋 宏樹  
試験室 室長

今回の受賞、大変嬉しく思います。品質管理責任者としてこれからも皆様に信頼していただけるコンクリート製品の製造品質保証を行っていきたく思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



たけち しげはる  
武市 茂晴  
部長代理

この度、弊社の製品が地場産業大賞を頂きました。これからもこの賞に恥じないよう職員一同、一丸となって頑張っていきます。



のむら みつお  
野村 満雄  
取締役社長

地域住民の皆様方のご支援・ご協力があったからこそこの受賞だと思っています。今後も健全で持続していく会社作りを目指して、しっかり運営していく決意です。



▲町長室で大賞受賞の報告(2月15日)



▲ケーブルテレビのインタビューを受ける  
矢野武志会長



▲コンクリート板は重ねて保管できるため  
作り置くことができるようになりました